

広報

はむら

平成 22 年 5 月 15 日



Main Contents

- 平成 21 年度下半期財政状況 1
- お知らせ 3

表紙の写真

出会いのきっかけは玉川上水

多摩川の清らかな水を江戸に送り続け、人々の暮らしを支えてきた玉川上水。

今年度、市の水道事業は給水開始から 50 周年という節目の年を迎えます。時代を越えて続く羽村と水の関係は、この玉川上水から始まったのかもしれませんが。

(写真：平成 22 年 4 月 24 日(土)撮影)

平成 21 年度

下半期財政状況

■ 各会計予算執行状況

(単位：万円・%)

区 分		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一 般 会 計		205 億 4,444	191 億 8,928	93.4	192 億 8,605	93.9
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	57 億 1,579	53 億 8,073	94.1	51 億 9,050	90.8
	老 人 保 健 医 療	2,901	2,908	100.2	2,427	83.7
	後 期 高 齢 者 医 療	5 億 8,344	5 億 7,922	99.3	5 億 6,986	97.7
	介 護 保 険 事 業	23 億 6,289	22 億 3,870	94.7	20 億 6,786	87.5
	羽村駅西口土地区画整理事業	9 億 1,722	7 億 6,728	83.7	6 億 2,946	68.6
	下 水 道 事 業	15 億 1,441	14 億 6,144	96.5	14 億 2,435	94.1

※一般会計は、資金収支が歳出超過となるため、特別会計および基金からの繰替運用（一時的な借入れ）を行っています。

(単位：万円・%)

区 分		収入予算現額	収入額	収入率	支出予算現額	支出額	執行率
水道事業会計	収益的収支	9 億 8,693	9 億 8,446	99.7	10 億 135	9 億 7,968	97.8
	資本的収支	146	0	0.0	3 億 9,709	3 億 9,206	98.7

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

■ 一般会計予算科目別執行状況

(単位：万円・%)

歳 入	予算現額	収入済額	収入率	構成比
市 税	102 億 9,196	100 億 3,827	97.5	52.3
都 支 出 金	23 億 6,724	24 億 747	101.7	12.6
国庫支出金	21 億 5,949	19 億 2,348	89.1	10.0
使用料及び手数料	3 億 5,879	3 億 3,532	93.5	1.7
繰 入 金	15 億 357	12 億 4,414	82.7	6.5
市 債	6 億 8,000	0	0.0	0.0
そ の 他	31 億 8,339	32 億 4,060	101.8	16.9
計	205 億 4,444	191 億 8,928	93.4	100.0

(単位：万円・%)

歳 出	予算現額	支出済額	執行率	構成比
民 生 費	76 億 297	72 億 6,655	95.6	37.7
土 木 費	21 億 7,120	20 億 8,154	95.9	10.8
衛 生 費	24 億 2,655	22 億 7,168	93.6	11.8
総 務 費	26 億 3,576	23 億 4,898	89.1	12.2
教 育 費	22 億 569	19 億 3,442	87.7	10.0
公 債 費	12 億 6,455	12 億 6,455	100.0	6.5
そ の 他	22 億 3,772	21 億 1,833	94.7	11.0
計	205 億 4,444	192 億 8,605	93.9	100.0

一般会計

歳入

歳入の3月末までの収入済額は、191億8928万円で、予算に対する収入率は93.4%となっています。主なものは市税で、全体の52.3%を占めており、次に国や東京都の支出金などとなっています。

歳出

歳入・歳出の未収入・未執行分については、出納整理期間（5月末日まで）に収入・支出をし、決算ではおおむね予算額どおり執行する見込みです。

※歳入・歳出の未収入・未執行分については、出納整理期間（5月末日まで）に収入・支出をし、決算ではおおむね予算額どおり執行する見込みです。

■ 市税の内訳

(単位：万円・%)

税 目	予算現額	収入済額	収入率
市 民 税	41 億 5,780	39 億 6,149	95.3
固定資産税	48 億 8,234	48 億 5,465	99.4
都市計画税	8 億 2,880	8 億 2,315	99.3
市たばこ税	3 億 6,477	3 億 3,968	93.1
軽自動車税	5,825	5,930	101.8
計	102 億 9,196	100 億 3,827	97.5

市民の皆さんに、市の財政状況を知っていただくため、年2回、財政状況を公表しています。

今回は、平成21年度下半期（平成21年10月～22年3月）の財政状況についてお知らせします。

市債の状況

市債には、公共施設の建設などに要する財源を補うことと、将来その施設などを利用する方にも建設経費を負担していただく（後年度負担）という2つの目的があります。

◆市債残額（3月末現在）（単位：万円）	
一般会計	110億1,280
羽村駅西口土地 区画整理事業会計	15億415
下水道事業会計	81億6,507
水道事業会計	52億6,011
計	259億4,213

一時借入金の状況

3月末現在、借入れはありません。

基金の状況

基金は、将来計画している事業の財源として、また、年度間の財源不足を調整することを目的として積み立てた資金です。

◆基金残額（3月末現在）（単位：万円）		
基金	財政調整基金	41億9,208
内訳	減債基金	16億4,272
	特定目的基金	214
		25億4,722

市有財産の状況

(3月末現在)	
土地	580,666㎡
建物	156,900㎡



▲富士見公園
テニスコート改修

補正予算の状況

平成21年度下半期の一般会計補正予算の状況は次のとおりです。

4号補正

補正額255万8千500円、予算現額196億684万9千000円（専決処分）

新型インフルエンザワクチン接種事業について、国の制度に基づき低所得者に対する接種費用を公費で負担するための経費を措置しました。

※緊急を要する事業のため、地方自治法第179条第1項の規定により「市長の専決処分」を行いました。

5号補正

補正額1億511万1千000円、予算現額198億196万8千000円

国の「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」などを活用し、第2弾プレミアム付きぎわい商品券発行事業、公共施設に設置しているテレビの地上デジタル化のための経費を措置しました。

また、経済状況の悪化などによる生活保護対象者の増加に伴い、生活保護費を増額しました。

そのほか、新たに開設した武蔵野第二学童クラブの経費を措置しました。

6号補正

補正額▲1億622万9千700円、予算現額196億573万8千300円

国の「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を活用し、公共施設の補修事業のための経費を措置しました。

また、「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」を有効活用するため、契約差金などの減額相当分を活用し、新たに防災行政無線制御装置改修事業などの経費を措置しました。

また、繰越明許費については、事業の執行が翌年度にわたる「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を活用した事業や、子ども手当支給システム開発事業などで、事業費の繰越しを設定しました。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問合せ 財政課財政担当



▲第2弾羽村にぎわい商品券